

会議録（分科会）

令和4年度 第3回芳賀町学校運営協議会(分科会)会議録			
日時	令和4年10月26日(水) 10:10 ~ 12:10		
場所	芳賀東小学校 会議室		
出席者	[学校運営協議会委員] 稲川 浩司 岡田 由美子 吉永 教雄 野澤 儀之 岩崎 進 小山 佳子 今井 由佳 手塚 真 (協議会委員出席 8名)		
	[教育委員会 生涯学習課] 片桐 綾乃		
	[学校関係出席者] 小林 春彦(校長) 半田 高代(教頭) 高久 誠 (教務主任・地域連携教員)		
司会	半田 高代	記録	半田 高代
概要	○児童の発表 ○学校経営の進捗状況説明 ○学校関係者評価について		
協議事項 (懇談)			
1 児童の発表			
・日光和楽踊り東小バージョン唄披露			
2 懇談			
(1) 自己紹介(今年度の東小との関わりや行事等参加への感想を含めて)			
(2) 学校経営方針の進捗状況説明(校長)			
○課題 ボランティア・講師へお礼の品等を渡したいが・・・			
(手塚) 課題について。町に申し入れたい。日本文化には、感謝の気持ちを表すという文化がある。この度の件について、制度として入っていない。生涯学習課では、何か知恵はないだろうか。			
(片桐) 検討してみる。			
(手塚) クリーン芳賀への参加についてだが、教育委員会が動くといよい。クリーン芳賀の担当課が代わり、消極的になったのではないか。今回、東小の児童の参加者34名の内、城興寺付近の児童が6名出ている。地区によって差が見られる。			
(野澤) クリーン芳賀の参加者について、農政課から助成金が出ている。小学生には500円の図書カードが出るので、それを楽しみにして参加している児童もいる。もっと、ピーアールするとよいのではないか。			
(岩崎) 上延生地区は出していない。上延生では、参加の呼びかけをしていない。それぞれの組織で動いている(ので、地区ごとに差が生じている)。			
(手塚) 児童は道路を歩いてゴミ拾いをするというように、安全な活動内容にして、子どもに参加を呼びかけていくといよい。			

(稲川) クリーン芳賀には、歴史があり、途中で方法が変わった経緯がある。以前は、中学生も参加していた。

(校長) 学校だよりなどで、引き続き呼びかけることを続けていく。

(稲川) 音楽部の指導者は、どのように探しているのか。

(教頭) マスターズボランティアの登録者。学校の教員の知り合いで、他校の部活の指導者。町在住のプロのフルート奏者。マスターズボランティアには、町から謝礼が出るが、その他の講師には出ていない。マスターズボランティアの登録には制限がある。

(手塚) マスターズボランティアの枠を拡げていけばよい。

(岩崎) この場での議論ではないと思うが、ボランティアの方々への謝礼について、ボランティアの方々の気持ちとしてはどうか。謝礼をもらうと、仕事っぽくなる。益子町では、「感謝券」があり、地域通貨として使えるようだ。報酬ではない形でよいと思う。

(校長) 金銭ではなく、感謝の気持ちを表す物として、差し上げたいと思っている。講師という方もいて、謝礼を渡したい方もいる。

(岩崎) ボランティアと講師は、線引きした方がよいのではないか。

(今井) 芳賀町も社会福祉協議会が実施しているボランティアカードがある。5回参加で商品券500円分。カラフル活動の団体として申請している。カードは自分で記録している。

(校長) 学校から渡すと受け取りやすいのではないか。また、感謝の会で、もう少しよい物を出せるようになるのではないか。

(岩崎) ボランティアする側は、物ではなくても、手紙だけでも十分なのではないか。

(稲川) 学校関係者評価の1～7番について。「学校は・・・説明している。」というような問いかけだが、誰に対してか。

(校長) 学校運営協議会に対してである。文科省のガイドラインにも、これらの項目が入っている。

(手塚) 「学校だより」をまとめて出すのではなく、その都度出してほしい。校長の理念等が伝わってくる内容である。校長先生を尊敬している。

(今井) 体育の授業について教えてほしい。中学校で動画を使って学習していたが、小学校でもやっているのか。

(校長) 大画面ではないが、それぞれの児童のタブレットを使っての学習は行っている。

(吉永) コロナ禍の前と、学校行事で変わったことはどんなことか。

(校長) 運動会・・・縮小された。

体育館での全校生で行っていた行事も縮小して実施している。卒業式等。

オンラインで、工夫して行っているものもある。朝会、賞状伝達等。

持久走は校庭を使って実施予定。3校すべての小学校で。校庭に大きくコースを作って実施する予定。

